

自然災害などによる停電リスクに備える 非常用電源導入事例

特別養護老人ホーム **高雄苑** (福井県福井市)

利用者・職員・地域に寄りそうBCP策定

安居福祉会グループは、地域に根ざし、一人ひとりに寄り添ったサポートを行う社会福祉法人です。まごころを込めた介助をモットーに、近年ではICT介護を導入。利用者のデータをタブレットで管理・共有して多職種の連携を図り、介護の質を高めています。このたび介護報酬制度の改定に伴いBCP策定が義務づけられたのを機に、当協会「smartH・総合防災サービス」を通じて、特別養護老人ホーム「高雄苑」が非常用の電源確保を計画され、実施にいたりました。導入までのプロセスと導入にいたった背景、導入で得られた効果など、内田理事長にお話を伺いました。



社会福祉法人 安居福祉会
特別養護老人ホーム 高雄苑
理事長 内田 嘉昭さん

入所者の命を守るため、最低3日間の電源を自前で確保

当施設では5年前の台風で近隣地域の電線が切れたことで、停電になったことがありました。連休中だったため、いつ復旧するのだろうと不安で、どんな時でも入所者の命を守る責任をあらためて痛感し、非常用電源の必要性を強く感じるようになりました。そのことを北陸電気保安協会さんにご相談し、非常用発電機の導入の検討を始めました。停電時の対応として要望したのは、3日間の電源確保です。施設全体で3日間(72時間)の電源を確保するとすると投資も膨大となるため、優先して使用したい機器とエリアを選定しました。まずは医療機器です。エアマットやたん吸引機、酸素吸入器、消毒・殺菌用の機器など、入所者の命を守る装置の電源を確保しなければなりません。そして、情報通信機器を使用するナース室や事務スペースも優先エリアとし、非常時でも入所者のデータをパソコンやタブレットで確認できる体制を整備。施設の機能維持を図りました。

スイッチで切り替えて電源を起動、防災訓練で使い方を定期確認

浸水対策も考慮して建物に隣接した高台にBCP対策用LPガス発電機とLPガス燃料バルク、そして電源切替機を設置しました。これらを既存の設備とつなげ、停電時にはスイッチで切り替えて非常用発電機を起動します。工事の際、停電となる日があったため、その日を利用して停電時のシミュレーションも実施。実際に停電になったとき、どこに何が必要かをさらに洗い出し、既存の計画の足りないところも確認できる良い機会となりました。

非常用発電機は普段動かす機会がありません。今後は、防災訓練時などで非常用発電機を作動させ、電源スイッチを切り替え、発電した電気に接続した機器の動作確認する機会を定期的に設け、有事の際にどの職員でもスムーズに操作できるように備えていきます。

補助金を利用し、導入コストの2/3を賄う

BCP策定の実行には、厚生労働省の「令和4年度 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金」を活用しています。申請を行った2022年度に補助金を利用するには年度内に工事を完了することが条件となっていました。施設の一部改修を伴うLPガス発電機の設置は納期的に間に合わず、一度は申請を取り下げました。その後、追加協議実施と第2次補正予算案計上の連絡があり、補助事業に採択。一般競争入札の結果、北陸電気保安協会さんをお願いすることが決定しました。費用の約3分の2を補助金で賄え、設備導入コストを抑えることができました。



これからの日本・地域の課題に取り組む施設として

安居福祉会は地域で活躍している人たちが立ち上げた福祉法人ですので、高齢者介護はもちろん、地域の課題にも取り組んでいます。地区の社会福祉協議会やまちづくり委員会と連携し、デイサービスの送迎車をお買い物バスとして地域の方に利用いただいているのも取り組みの一つ。災害時における高齢者や要援護者の避難場所としても地域と協定を結んでいます。今回、非常用電源を設けたことで、より充実した受け入れが出来るようになり、利用者様や職員の安心にもつながっています。今後は、求職者に対しても安心安全を重視する施設だというPRにつなげていきたいです。

北陸電気保安協会さんとは長いおつき合いで、細やかなサポートをしていただいています。これからも地域に恩返しをしたいという私たちの思いを支えていただけたらと思います。

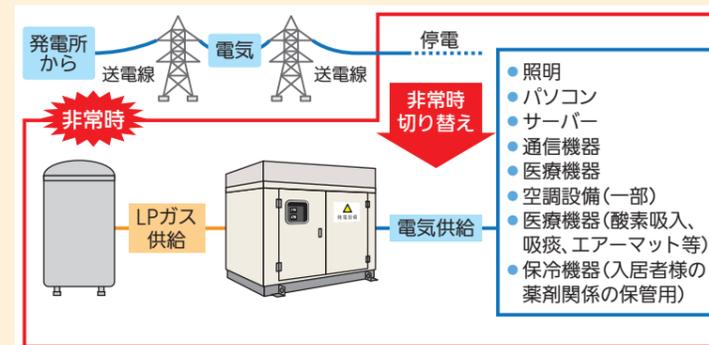


LPガス発電機 (54kVA)

今回導入した非常用電源設備 (BCP対策)

〈設備概要〉

- ・BCP対策用LPガス発電機 54kVA 1台
- ・LPガス燃料バルク 980kg 1基
- ・電源切替盤 1基



〈スケジュール〉

- 2022年 1月 北陸電気保安協会にBCP策定の相談
- 2022年 10月 「令和4年度 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金」の内示を受けるが納期が間に合わず申請を取り下げる
- 2022年 11月 自治体より「追加協議実施と第2次補正予算案計上」の連絡を受ける
- 2023年 4月 補助事業の採択を受け、一般入札の結果、当協会が受注
- 2023年 9月 工事開始
- 2023年 12月 設置完了

社会福祉法人 安居福祉会 特別養護老人ホーム 高雄苑 (福井県福井市)

緑あふれる環境のなかで自分らしく生活できる地域に根差したアットホームな施設です。モットーは、利用者や職員、高雄苑に関わるすべての人にとって最良となる「三方全てよし」。老人介護施設として30年以上の歴史に育まれた経験を活かし、よりよい介護サービスを追求し続けています。リハビリにも力を入れ、その方の状態に応じた機能訓練を取り入れて身体機能の維持や予防、自立支援に努めています。



〒918-8076 福井市本堂町51-33
 【TEL】0776-37-0116 【FAX】0776-37-0126
 【URL】<https://www.takaoen.jp/>